

未来 私たちが切り拓く

地域と共に40年

11月4日、伊予高等学校で「創立40周年記念式」が開催されました。本町唯一の高校である同校は、昭和58年に開校し、卒業生は令和4年3月末時点で、1万3972人。開校当時、1学年450人だった定員は、少子化の影響で200人となり、現在は全学年で440人が在籍しています。

式典で、武智誠治校長は、「生徒、先生や地域の人々が一体となって助け合いながら、豊かな人間性を育てる教育の推進に向けて努力していく」とあいさつしました。

式典終了後は、同校の卒業生、俳優の片岡礼子氏による講演会を開催。「母校伊予高校へ寄せる思い」と題して、「自分を磨いてほしい。そうすれば必ず夢はかなう」と生徒たちへエールを送りました。

現在、伊予高等学校では、自ら課題を発見し、考え、主体的に問題解決を図ろうとする意欲や態度の育成を重視。総合的な探究の時間を「探Q」と呼び、地域のリーダーからマネジメントを学んだり、外国人向けの松前町観光マップを作ったりするなど、自らが未来を切り拓く力を磨いています。



未来につながる私たちの今。



1_選手宣誓 2_勝利を誓って、一致団結 3_借人競争。先生も参加 4_伊予高リレー。スタートダッシュが肝心 5_ダンスの最後はみんなでポーズ 6_力強い応援合戦 7_競技中もみんなで応援



当日の様子を町公式Instagram (左のQRコード)で公開中。紹介し切れなかった写真もありますので、ぜひご覧ください。



文化祭



1_演劇部の発表 2_探Q成果発表 3_中庭で書道部によるパフォーマンス 4_吹奏楽部によるポップスメロデー 5_はだかむぎゆ。創立40周年を記念してパッケージをデザイン



夢

未来を切り拓く夢。
私たちにはこんな
夢がある。

